

F-15の滑走路上でのかく座に対する対応について

平成27年1月14日(水)、千歳基地においてF-15がかく座した事案について、当基地での調査結果をお知らせします。

1 事案の概要

平成27年1月14日(水)午前11時7分頃、千歳基地所属のF-15が千歳飛行場西側滑走路上において、離陸前のエンジンランナップ中に前脚が折損しました。

2 発生原因

当該機の前脚下部の内側に段差があり、そこに応力が集中したことにより亀裂が発生し、進展したことにより当該部位の折損に至ったものと推定されます。

3 処置

前脚下部の内側に応力が集中しないよう、当該部に段差がない前脚に交換しました。